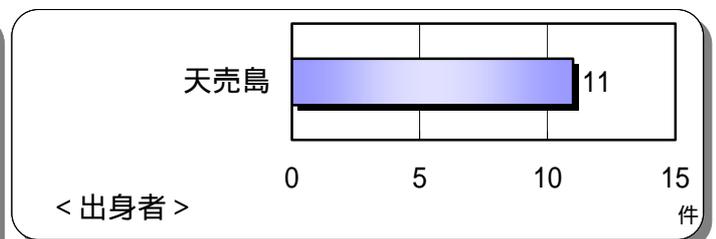
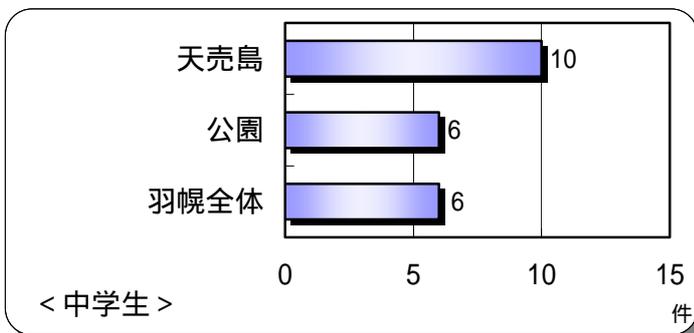
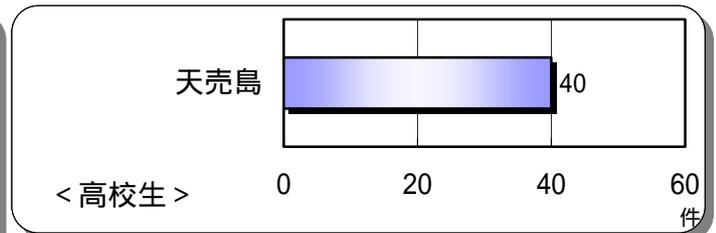
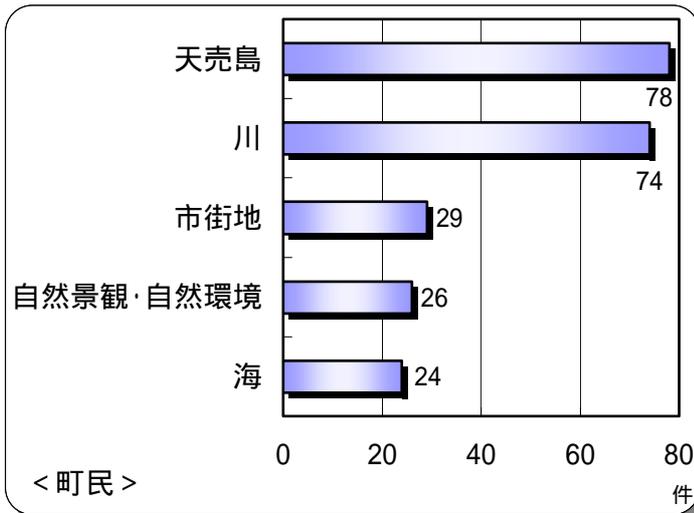


## 2 - 5 無くなったり、いなくなりそうな自然環境や生き物のある場所

設問 羽幌町内の自然環境や生き物で、無くなったり、いなくなりそうなものはありますか、そこはどこですか、何ですか <自由記述>

本設問は自由記述形式であるため、集計・解析にあたり、記入された回答を大まかに大分類として振り分け、分類ごとに回答された場所と理由を取りまとめた。

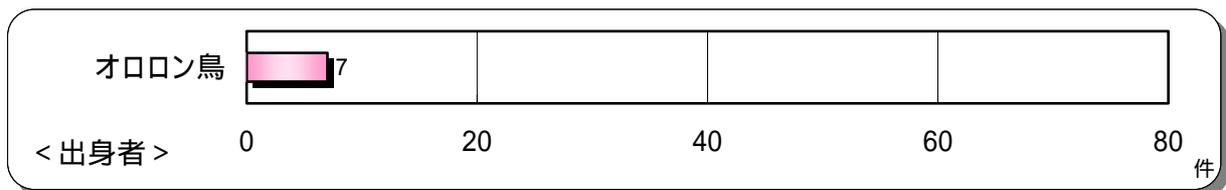
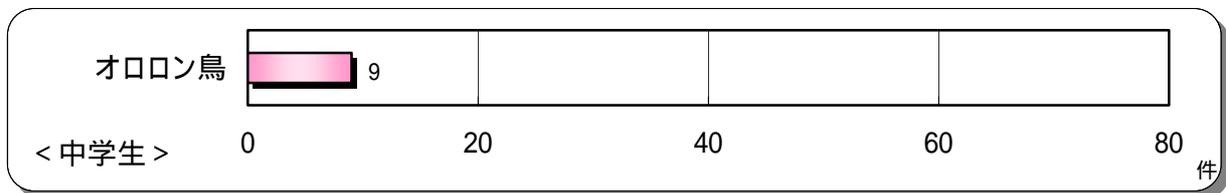
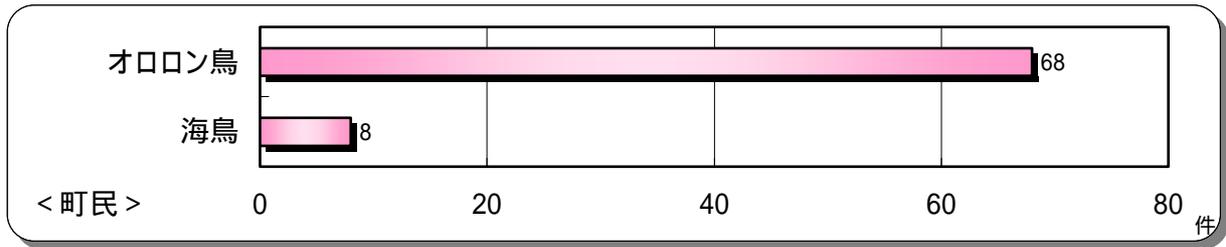
### 無くなりそうなもののある場所



- ・ 無くなったり、いなくなりそうな自然環境や生き物のある場所としては、「天売島」が最も多く挙げられた
- ・ その他、「川」「市街地」「海」「自然環境・自然景観」といった意見も多く挙げられた
- ・ 共通して挙げられている理由は、“環境変化”“農業”“水質汚濁”であるが、“水質の悪化”や“環境の変化”の原因は多様かつ複合的であると考えられるため、更に詳細な調査が必要である

主な場所・無くなりそうなもの・理由

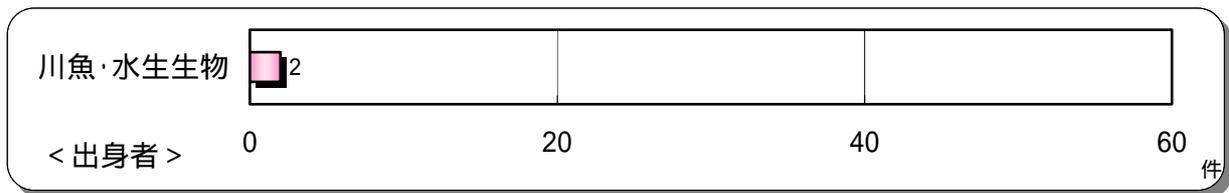
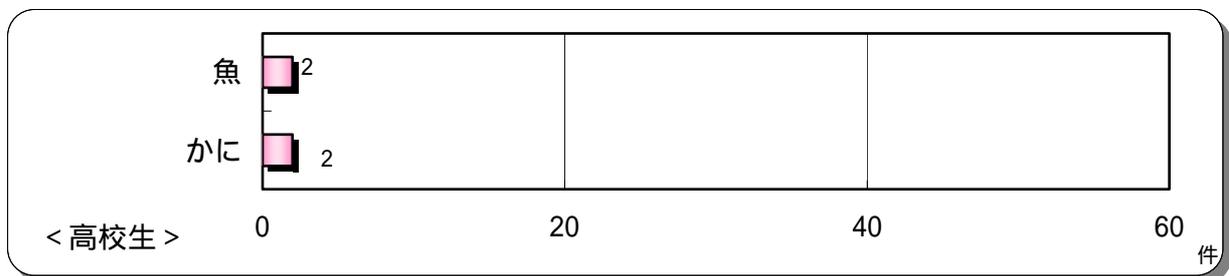
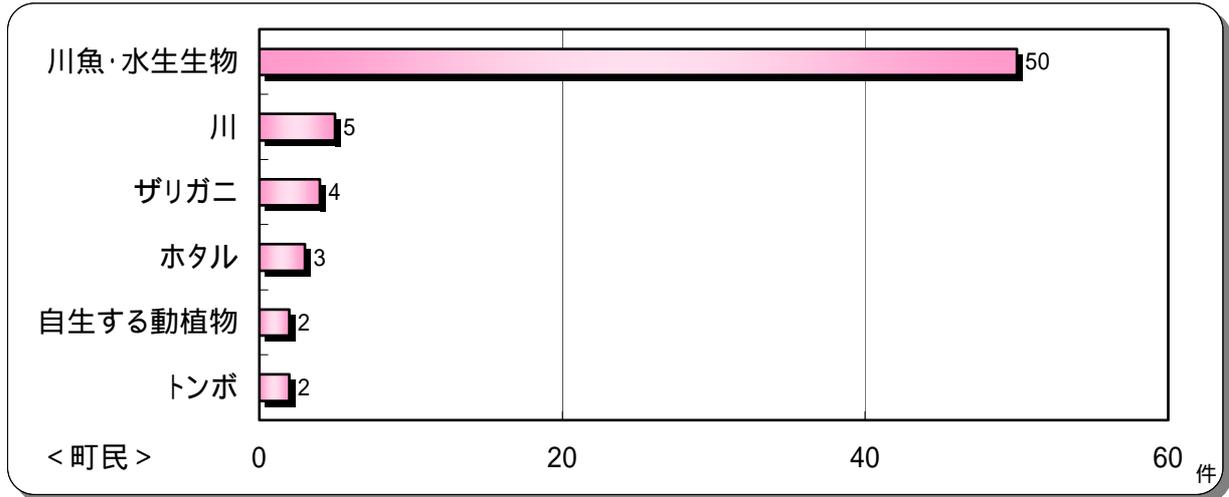
1)「天売島」における無くなりそうなもの



主な理由			
生息環境の悪化	自然環境の変化と汚染	天敵の増加	観光など人間によるストレス

- ・ 「天売島」については「オロロン鳥」がいなくなりそうだという意見が最も多く挙げられた
- ・ 生息環境の悪化が主な要因と考えられているが、観光などの人為的なことについても要因と考えられている
- ・ 「オロロン鳥」、「海鳥」がいなくなりそうな原因として、町民は“環境の変化”“他の鳥の増殖や漁網等の放置”が多いが無回答もまた目立つ。高校生は“環境悪化や天敵”“わからない”、中学生は“天敵”“漁網”“環境悪化”、出身者は“自然環境変化”を原因として挙げている
- ・ 「オロロン鳥」については、報道等でも多く取り上げられていることから、絶滅の危機にさらされているという認識が高いと考えられる
- ・ 挙げられた回答の多くは誤りではないが、無回答も目立つことから正確な激減の理由を広め、正しく理解してもらう必要がある

2)「川」における無くなりそうなもの



主な理由		
農薬や生活排水等による水質汚濁	河川改修による環境の変化	ゴミの不法投棄

- ・ 「川」については「川魚・水生生物」がいなくなりそうだという意見が最も多く挙げられた
- ・ その理由としては、“農薬”や“水質汚濁”、“河川改修”といった“水質の悪化”や“環境の変化”に関わることが多く挙げられた

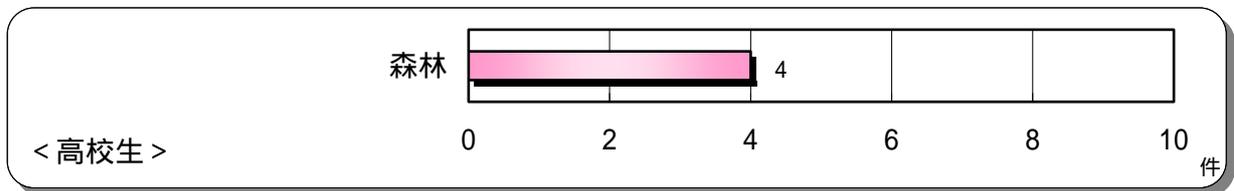
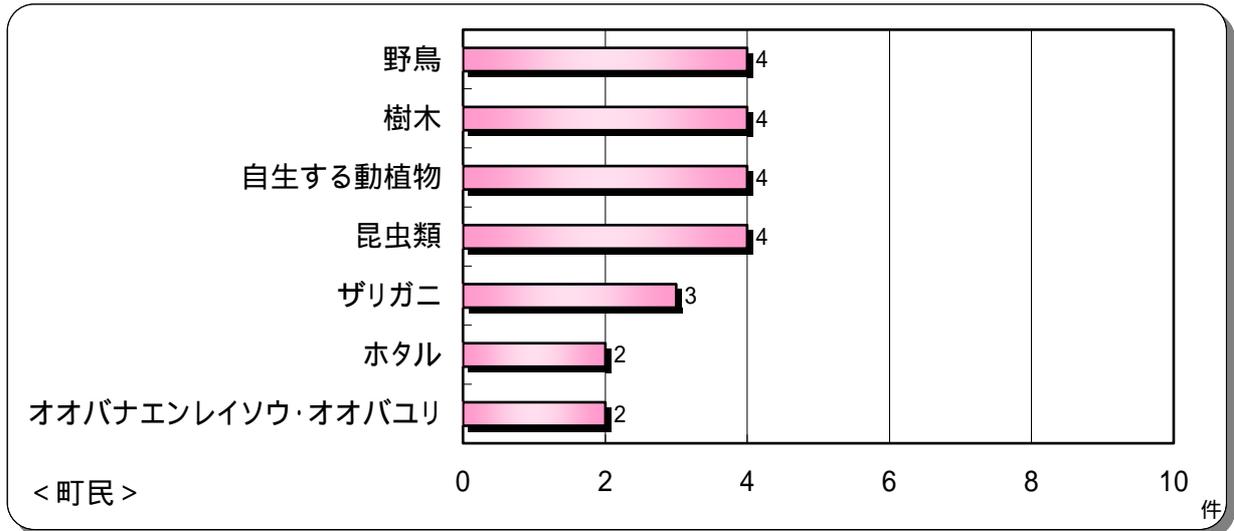
3)「市街地」における無くなりそうなもの



主な理由
環境の変化 農薬等

- ・ 「市街地」については「スズメ」や「ホタル」「樹木」などの様々な生物が“環境の変化”や“農薬等”により、無くなりそうだという意見が挙げられた

4) 「自然景観・自然環境」における無くなりそうなもの



主な理由	
農薬等	森林伐採

- ・ 「自然景観・自然環境」については「森林」や「野鳥」などの様々な生物が“農薬等”や“森林伐採”によりなくなりそうだったという意見が挙げられた
- ・ ここで具体的な種別して挙げられたものは、ザリガニ、ホタル、オオバナエンレイソウ、オオバユリなど、昔は沢山あったが現在では見かけなくなったり、生育環境が限られている等の動植物であった